



2021年8月17日

株式会社大創産業
学校法人瓜生山学園 京都芸術大学

大創産業と京都芸術大学の産学連携プロジェクト 商品化を前提に DAISO 新商品のデザインを実践的に学ぶ ～デザイン学科生 16 人の 71 案を選考し、12 月に発売予定～

株式会社大創産業（広島県東広島市 代表取締役社長：矢野靖二、以下「大創産業」）は、学校法人瓜生山学園 京都芸術大学（京都市左京区北白川瓜生山、以下「京都芸術大学」）と共同で 2017 年以來、2 回目となる商品開発企画プロジェクトを行いました。4～7 月に行われた芸術学部プロダクトデザイン学科の授業の一環として 2～3 年生 16 人が新商品の開発を学び、テーマに沿ってアイデアを提出、学内選考を経た 71 案について、2021 年 8 月 4 日に学内で最終選考のプレゼンテーションを行いました。選ばれた作品は、本年 12 月から DAISO で販売予定です。

大創産業と京都芸術大学は、次代を担う学生への実践的な学びの機会の提供と DAISO 新商品の開発を目的に産学連携を 2017 年に開始し、大創産業の商品部門と連携しながら、商品の構想、開発、デザインに取り組んでいます。今年のプロジェクトでは、「新生活様式に活躍する新常識グッズ」、「知らない間にサステナブル・減らすプロダクト」「形状の根本から考えるプロダクト」の 3 つのテーマでアイデアを募集、472 案のアイデアが集まりました。最終審査には、京都芸術大学芸術学部プロダクトデザイン学科北條崇教授、大創産業代表取締役社長矢野靖二、同社商品本部バイヤー、デザイン課社員など 10 人が参加し、テーマに沿っているか、学生らしい視点があるか、既存品になく DAISO の商品として販売できるか、100 円で販売可能か、などの視点で選考しました。



プロダクトデザイン学科の学生と大創産業デザイン課による
オリエンテーションの様子（4月16日）



プロダクトデザイン学科3年 林 璃帆（はやし りほ）さんのプレゼンテーションと
初期試作品「保存容器として使える食器」（写真右）



プロダクトデザイン学科3年 辻山 紬木（つじやま つむぎ）さんのプレゼンテーションと
初期試作品「マグネットとして使える額縁」（写真右）

この取り組みについて、京都芸術大学の北條崇教授は、「本学は“芸術教育の社会実装”を掲げ多くの企業などと産学連携授業に取り組んでいます。中でもこの度の授業は、商品化を前提としたデザイン提案が求められる難易度の高いものとなりました。学生達は今まで学んだ経験や知識をフルに活かして授業に取り組みましたが、本学卒業生の社員の方を中心に手厚いサポートがあったおかげで、高いモチベーションを維持して粘り強く授業を進めることができました。その結果、学生のフレッシュな視点を活かした具体的なデザイン提案ができました」と語っています。

選考に参加した3年生の林さんと辻山さんはそれぞれ、「100円で販売するという大前提があり、コスト調整が大変だった。商品として流通されることを考えると製造のしやすさ等も視野に入れなければいけない点が難しかった」、「普段の製作では「自分の作りたいもの」を作って提出していたが、「市場に出す」ことを前提として考えていくプロセスが良い経験になった」と話しています。



プレゼンテーションでは大創産業のバイヤーから質問やアドバイスも活発に行われた。

大創産業デザイン課の柳原樹は、「100 円という売価でお客様の想像を超える価値を提供するために、素材の量、パーツ数、着色等の製造工程や配送コストも含めた考え方を学生に伝えました。「どうしたいか?」「何をしたいか?」と学生にヒアリングしながら認識を合わせていくコミュニケーションの重要性を改めて学べるプロジェクトとなりました」と述べています。今後、大創産業社内で作品選考を重ね、試作、安全性の確認、マーケティングを行ったのち、全国の DAISO で順次販売予定です。デザインが商品に与える付加価値について再認識し、付加価値が高い商品をお客さまに提供できることを期待しています。

■ 学校法人瓜生山学園京都芸術大学

13 学科 23 コースからなる国内最大規模の総合芸術大学です。芸術を通して社会に必要な力を育成しています。芸術を学んだ学生が社会を変える「芸術立国」を教育目標に掲げ、通学課程では特に“社会と芸術”の関わりを重視した芸術教育を推進。企業や自治体などが抱える課題を、学生たちがアート・デザインのかで解決する「社会実装プロジェクト」が年間 100 件以上あります。学科を超えたグループワークや実際の仕事を通して、社会性を備えた表現者を育成しています。

学科編成：13 学科 23 コース

在籍者数：3,859 名 ※芸術学部 正科生、2021 年 5 月現在

<https://www.kyoto-art.ac.jp/>

■ 株式会社大創産業について

大創産業は「だんぜん！ダイソー」をスローガンに、生活必需品から趣味趣向品まで生活を豊かにする商品約 76,000 種類を取り扱っています。2021 年 2 月現在、世界 25 の国と地域に 5,892 店舗展開しています。（国内 3,620 店、海外 24 の国と地域に 2,272 店）

毎月約 800 種類の新商品を開発し、売上は 5,262 億円となっています。（2020 年 3 月から 2021 年 2 月末）

所在地：広島県東広島市西条吉行東 1 丁目 4 番 14 号

<https://www.daiso-sangyo.co.jp/>

【メディアからのお問合せ先】

株式会社大創産業 広報課 後藤・岩橋

TEL: 082-400-9030 e-mail:grp_kouhou@daisojapan.com